



R4 浅江中始動から1週間が経ちます……

始業式、入学式から1週間が経とうとしています。新しい学年、組でやるのが満載の生徒は、時間に追われながらも、1日1日をしっかり生活しています。先生方もこの時期は、怒濤のような日々を送っていますが、仕事に追われながらも、新しい環境になって子どもたちが「困っていないか?」、「つまづいていないか?」など、一人ひとりの生徒に目を向けることを忘れないようにしています。毎朝、各学年部では、1日の流れや子どもたちの様子など、学年内でしっかりと情報を共有して、1日をスタートさせています。

この1週間は、教職員の間で「黄金の1週間」ということがあります。「はじめが肝心」ということば同様、子どもたち、教職員にとって、これからの1年間の学校生活の基礎の基礎の基礎を固める重要な1週間ととらえているからです。



<この1週間の学年の子どもたちの様子を学年主任に聞いてみました>

【3年主任】青木英史 先生から

落ち着いたスタートが切れ、授業に集中しています。1年生にやさしく学校生活を教えている姿が見られたり、下級生の手本になろうとこれまで以上に高い意識をもって生活したりする子どもたちがたくさんいます。これから経験する行事等はすべて中学校生活最後のものになります。お互いに大切にしていきましょう!!

【2年主任】上原 潤 先生から

緊張感のある充実した1週間でした。頑張ろうとしている子どもたち、頑張っている子どもたちがたくさんいて、私も頑張ろう!と思うことができました。まだ始まったばかりですが、「来週が勝負」だとも思っています。子どもたちとともに、教職員も一丸となって来週も頑張ります!!

【1年主任】秋友 隆 先生から

まだ「元気のよいあいさつ」には課題がありますが、「品のよいあいさつ」をする1年生です。小学校とは圧倒的に生活スピードが違う中、戸惑ったり、ついていくのが精一杯だったりしている状況です。また、覚えることもたくさんあり、めまぐるしい日々ですが、ひとつひとつ、1日1日を大切にしていきましょう。日を追うごとに成長している1年生です。これからは楽しみです!!

頼もしいリーダーたち

生徒会執行部や各専門委員会の委員長・副委員長は、すでに至る所で活躍しています。先日の新入生歓迎会では、短期間で準備をし、リハーサルまでこなして本番を迎えました。映像を準備したり、クイズを作ったりと創意工夫のみられる会となりました。歓迎会の様子(右写真2枚)は、ぜひお子さんからお聞きください。

また、学校生活を支える日常の生徒会活動もスタートしています。先日、専門委員会が行われ、様々な活動が本格的に動き出しました。

浅江中では、8つの委員会があり、学級ごとに2名の委員がいます。

1つの学級に 8委員会×2名=16名の委員がいて

1つの学年に 16名×4学級=64名の委員がいます。

つまり浅江中全体には

64名×3学年=192名もの委員(=リーダー)がいることになります。

すでにあらゆる学校生活の中で、このリーダーたちが活躍しています。生徒会執行部、各専門委員長・副委員長に負けずと劣らず、自分の役割を一所懸命に果たそうとする子どもたちがたくさんいます。

